

シリーズ

阿久比を歩く ⑩



櫛（ゆずりは）池



川の流れが見え出した矢高橋



ぶらり歩いた前田川堤防

今回は前田川沿いをぶらり旅に出かけることにした。天気はくもり。暑くも寒くもなく、歩くにはちょうどいい気候。張り切って出かけた。いつものように地図で川の始流を探し、櫛（ゆずりは）池から旅を始める。

スタート地点から川沿いには、セイタカアワダチソウが勢いよく伸び、川の流れが見えないくらいになっている。群生はしばらく続き、矢高橋でようやく川の流れが見え出した。

知多半島道路をくぐりぬけると、民家が見えてくる。北側前方には屋根の色から見て旧家が多く、古い町並みが続いている。

スズメが稲刈りの終わった田んぼで落穂を拾い、カラスが色づく柿の実を突っついてる。のどかな風景が、普段のせわしい生活を忘れさせてどこか落ち着いた気分させてくれる。夕方、太陽が沈みかけ西の空が夕焼けで真っ赤に染まるころ、眺める情景は、きつと素敵に映ることだろう。

高岡南橋の付近で自転車の練習をしている親子に出会う。自転車の補助輪が取れて道路へ出る前に、車の通りが少ないこの場所で練習をしているのだと思う。父親が娘に優しい声を掛けながら、乗り方を教えている姿は美にほほ笑ましい。

親子に軽く会釈をする。「こんにちは」と気持の良いあいさつが返ってくる。ぶらり旅をして一番うれしい瞬間（本当はぶらり旅をしている人ですかと、話しかけられたい。まだまだマイナーな私たち。）

県道に出ると車の通る音が聞こえ、つい先程までの静かな世界と一変する。大型店舗の横を通り阿久比川と合流する地点まで来た。東の方向を眺めると小高い丘の木々の葉が少し色付いて見えた。

次回につづく。

今回は前田川沿いをぶらり旅に出かけることにした。天気はくもり。暑くも寒くもなく、歩くにはちょうどいい気候。張り切って出かけた。いつものように地図で川の始流を探し、櫛（ゆずりは）池から旅を始める。

スタート地点から川沿いには、セイタカアワダチソウが勢いよく伸び、川の流れが見えないくらいになっている。群生はしばらく続き、矢高橋でようやく川の流れが見え出した。

知多半島道路をくぐりぬけると、民家が見えてくる。北側前方には屋根の色から見て旧家が多く、古い町並みが続いている。

スズメが稲刈りの終わった田んぼで落穂を拾い、カラスが色づく柿の実を突っついてる。のどかな風景が、普段のせわしい生活を忘れさせてどこか落ち着いた気分させてくれる。夕方、太陽が沈みかけ西の空が夕焼けで真っ赤に染まるころ、眺める情景は、きつと素敵に映ることだろう。

高岡南橋の付近で自転車の練習をしている親子に出会う。自転車の補助輪が取れて道路へ出る前に、車の通りが少ないこの場所で練習をしているのだと思う。父親が娘に優しい声を掛けながら、乗り方を教えている姿は美にほほ笑ましい。

親子に軽く会釈をする。「こんにちは」と気持の良いあいさつが返ってくる。ぶらり旅をして一番うれしい瞬間（本当はぶらり旅をしている人ですかと、話しかけられたい。まだまだマイナーな私たち。）

県道に出ると車の通る音が聞こえ、つい先程までの静かな世界と一変する。大型店舗の横を通り阿久比川と合流する地点まで来た。東の方向を眺めると小高い丘の木々の葉が少し色付いて見えた。

次回につづく。

